

血液培養検査陽性時の 中間報告開始のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、この度、血液培養検査陽性時に FAX 報告だけでなく、中間報告書を発行することにいたしましたので、取り急ぎご案内する次第です。

現在、血液培養検査で陽性になった際に FAX 報告を行ない、報告書は検査完了時に発行しております。

しかしながら、FAX 報告のあと完了報告までの間結果が届かないため、特に電子カルテを用いた結果管理において不便とのご意見があり、下記期日より中間報告書を発行させていただきます。

また、中間報告書の発行により、血液培養で好気/嫌気の両ボトルとも陽性となった場合の完了報告書発行が短縮されます。

何卒ご了承賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

■対象項目/変更内容

●[9002] 培養・同定《血液》

変更内容	新	旧
血液培養検査 陽性検体	FAX 報告 および 中間報告書を発行	FAX 報告

※その他検査要領に変更はございません。

※変更前後の報告書発行の比較は裏面をご参照下さい。

■変更期日

●2015年5月20日(水)FAX 報告分より中間報告書を発行いたします。

以上

■ 報告書発行の比較

● 好気または嫌気いずれかの血液培養ボトルが陽性の場合

実施項目	変更後	変更前
塗抹	FAX報告のみ	FAX報告のみ
同定	FAX報告+中間報告書発行	FAX報告のみ
感受性検査	FAX報告+中間報告書発行	FAX報告のみ
陰性確定(6日後)	完了報告書発行	完了報告書発行

● 好気および嫌気の両方の血液培養ボトルが陽性の場合

実施項目	変更後	変更前
塗抹	FAX報告のみ	FAX報告のみ
同定	FAX報告+中間報告書発行	FAX報告のみ
感受性検査	FAX報告+完了報告書発行	FAX報告のみ
6日後	-	完了報告書発行

※陽性となるタイミングや発育の遅い菌種が検出された場合 (*Helicobacter cinaedi* など)には、最終報告が6日後より遅くなることがございます。